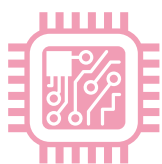


企業の皆さまへ



地域から世界に羽ばたく

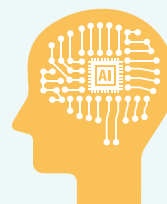


National Institute of Technology (KOSEN),

Tsuruoka College



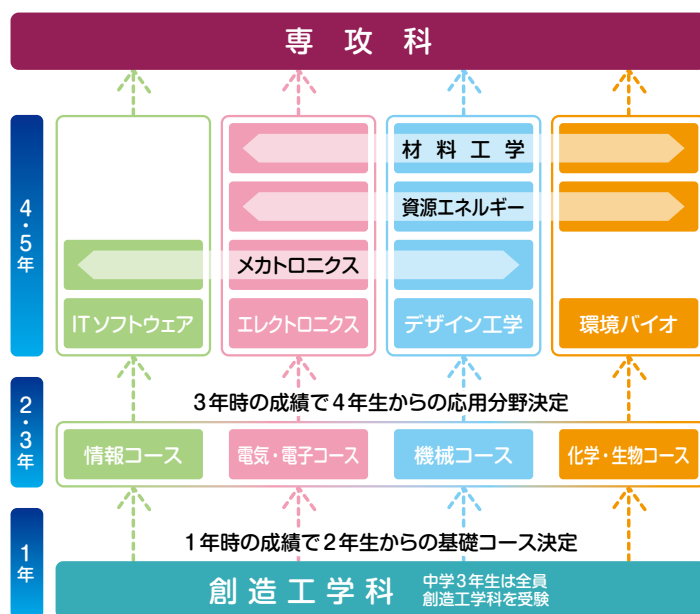
グローバルエンジニアの養成



独立行政法人国立高等専門学校機構
鶴岡工業高等専門学校



教育体制



1年次は共通授業を受け、2年次以降は4コースに分かれます。4年次は4コースの専門性を高める4分野、融合複合3分野の計7分野から1分野を選択します。

準学士課程を卒業すると準学士(工学)の称号が与えられ、専攻科課程を修了すると大学卒業と同じ学士(工学)の学位を得ることが可能です。

文化部や運動部の課外活動を重視し、学寮における人間教育にも力を入れています。



一般科目 Liberal Arts

幅広い教養とコミュニケーション能力を身に付けた国際人の育成

▼ 一般科目

低学年から高学年までの一般科目は基盤教育グループが担当します。広い知識や豊かな教養、コミュニケーション能力を身に付けるため、次のような授業科目を設けています。

- ① 基礎教養科目：専門のさまざまな問題を的確にとらえ柔軟に対処できる能力を養うことを目指す
- ② 一般教養科目：産業界の国際化に対処できる英語力やコミュニケーション能力を身に付けた情操豊かで健全な社会人の育成を目指す



視聴覚教材を用いた英語の授業



機械コース Mechanical Engineering



あらゆる分野で活躍できる
「ものづくり」を基軸とした機械技術者の養成

▼ディプロマ・ポリシー

- (1) 機械工学に関する体系的な知識と技術
- (2) 機械、メカトロニクス、材料工学等の基盤技術
- (3) 機械、メカトロニクス、材料工学等の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

教育の特徴等

機械からポリマー、生体にいたる様々な材料の性質や強度、その合理的な加工方法、流体や熱に関する基礎理論、機械力学、材料力学、機械設計の基礎と応用事例、3D-CADを用いた設計製図、制御工学やマイコン制御、メカトロニクスなどを学習します。特に、実験・実習、設計製図を重視した実践的技術者教育に力を入れています。さらに情報処理、電気基礎や電子回路など幅広い知識を習得します。

\Voice/



機械コース
佐藤 柚菜

▼就職内定先
製造業

▼在学中に頑張ったこと
飛島での家電修理ボランティアに参加し、チームワークや問題解決能力を身に付けました。

▼仕事への意気込み
高専で学んだ経験を忘れず、企業に貢献できる技術者になれるよう励みたいと思います。



3D-CADを使った機械設計製図の授業



機械コースで学ぶ専門科目



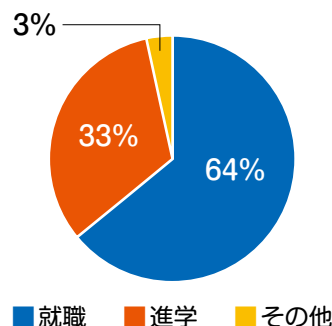
エンジン分解の様子（工学実験・実習Ⅲ）

鶴岡高専トピックス①

●令和4年度本科卒業予定者（全コース）の進路状況

本科卒業予定者のうち、就職は6～7割、進学は3～4割という傾向があり、令和4年度も同様の進路状況です。

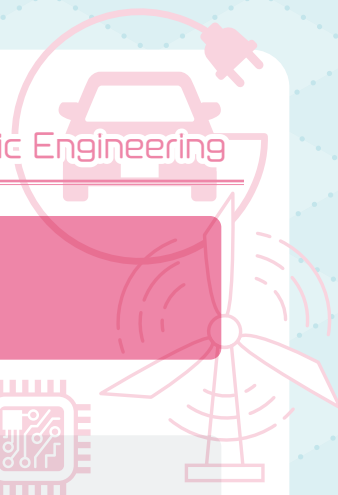
この中でも機械コースは就職志向が強く、約8割が就職を希望しました。





電気・電子コース

Electrical and Electronic Engineering



急速に変化・発展する産業界で活躍できる
創造性豊かな実践的電気電子技術者の養成

▼ディプロマ・ポリシー

- (1) 電気・電子工学に関する体系的な知識と技術
- (2) エレクトロニクス、情報・通信、電気エネルギー等の基盤技術
- (3) エレクトロニクス、情報・通信、電気エネルギー技術の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

教育の特徴等

アナログからデジタルまで、ソフトからハードまで、ミクロからマクロまで、基礎から応用まで、豊富な実習、e-Learning、グループワーク、アクティブラーニング、PBL (Practical Based Learning) も利用して学びます。

\Voice/



電気・電子コース
本間 友乙乃

▼就職内定先
放送業界技術職

▼在学中に頑張ったこと
ボランティア活動や校外イベントに参加し、多くの人と話すことです。コミュニケーション能力の向上はもちろん、新たな知識を取り入れることができました。

▼仕事への意気込み
新しい環境にいち早く慣れ、高専のOBとして胸を張れるような仕事をしていきたいです。



実験風景 (2年生・基本的な電気回路の実験)



実験風景 (3年生・モーターの実験)



実験風景 (4年生・光源に関する実験)

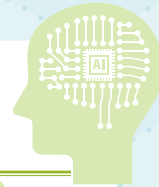
鶴岡高専トピックス ②

●「デジタルサロン」の開設

学生が自由にデジタル・ITについて議論し交流できるスペースを創出するため、令和4年6月に「デジタルサロン」を開設しました。

第一線で活躍する企業技術者等を講師とした「デジタル技術応用勉強会」を自主開催しており、学校としても学生主体の能動的な取組みを支援しています。





産業界で価値を生み出すことができる ICT・メカトロ技術者の養成

▼ディプロマ・ポリシー

- (1) 情報工学、システム制御等に関する体系的な知識と技術
- (2) ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術、制御工学等の基盤技術
- (3) ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術、制御工学等の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

教育の特徴等

ソフトウェア工学、情報通信技術、コンピュータなどの情報工学やシステム制御に関連した専門知識を修得します。ITソフトウェア分野では、情報工学の実践能力を身につけた高度情報化社会に適応できる技術者を養成します。メカトロニクス分野では、ロボットなどの開発や製造で活躍できる技術者を養成します。

\Voice/



情報コース
佐藤 隼人

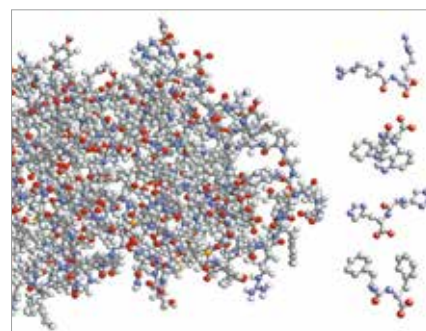
- ▼就職内定先
ネットワーク保守・管理系
- ▼在学中に頑張ったこと
TOEIC や CCNA など、将来役立つ資格に精力的に取り組みました。
- ▼仕事への意気込み
鶴岡高専で学んだ知識・技術と、持ち前の明るさを活かして頑張ります！



3次元動作計測装置と床反力計測装置



人体(脳)の信号計測と機器の随意制御への応用



コンピュータによる生体分子の挙動解析

鶴岡高専トピックス ③

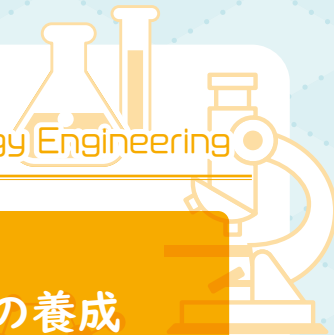
● 第7回廃炉創造ロボコンに参加し、「高専機構理事長賞」を受賞
福島県楡葉町にて開催された本大会は、学生に廃炉への興味をもってもらうとともに、創造性・課題発見能力、課題解決能力を養うことが目的です。今回の大会で審査員から高い評価を得て「高専機構理事長賞」を受賞しました。





化学・生物コース

Chemistry and Biology Engineering



グローバル&サステイナブル化学や バイオテクノロジーの進化に対応できる技術者の養成

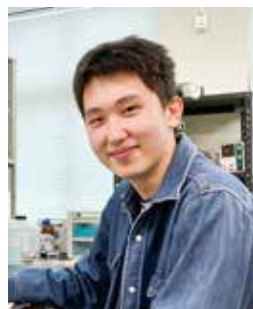
▼ディプロマ・ポリシー

- (1) 化学、生物学に関する体系的な知識と技術
- (2) 物質・材料、生物工学等の基盤技術
- (3) 物質・材料、生物工学等の視点に立って社会的な役割を理解し、技術的課題を解決する構想力と実践的能力

教育の特徴等

創造力と実践力のあるエンジニアを育成するため、講義と実験を2本柱としています。2年次は化学・生物学の基礎科目、3年次と4年次には有機化学や物理化学など専門科目、5年次には応用的な講義科目を配置しており、関連する実験科目と組み合わせで理論と技術を習得させます。卒業研究では外国語雑誌会やポスター発表などアウトプットも重視しています。

\Voice/



化学・生物コース
高橋 琉晟

▼就職内定先
化学系メーカー

▼在学中に頑張ったこと
部活動(バスケットボール部)や勉強で、自分で考え努力することを心がけました。

▼仕事への意気込み
高専で学んだ化学の専門知識を元に、社会の方々の為に頑張ります。



ICP発光分光分析装置：各種の元素の分析実験



ドライ環境実験設備：新素材の性能実験



学生実験（3年次無機化学）

鶴岡高専トピックス④

●危険物取扱者特定試験について

令和4年11月12日、危険物取扱者特定試験を本校で初めて実施されました。
受験は任意ですが、甲種1名、乙種4類は1年生を含めて29名が合格しました。



専攻科 生産システム工学専攻 Advanced Engineering Course

より高度な専門知識と幅広い対応力をもつ 実践的・創造的な開発型技術者の育成

実践的・創造的な開発型技術者の養成を目的として、専門分野だけでなくあらゆる分野の生産システムに対応できる幅広い知識をもった人材を育成します。専攻科は1専攻で、以下の3コースに別れています。

▼機械・制御コース

機械工学及び制御工学の高度な専門知識を修得し、これらを応用したシステムなどの設計や開発技術能力を持った実践的開発型技術者を育成します。機械や材料、エネルギー、計測・制御等の分野についての教育研究を行い、各種機械、ロボット、制御機器等を、資源や環境にも配慮して開発できる能力を養います。

▼電気電子・情報コース

電気電子工学及び情報工学の高度な専門知識を修得し、これらを応用したシステムなどの設計や開発技術能力を持った実践的開発型技術者を育成します。社会基盤の構築に重要なパワーエレクトロニクス、エネルギー変換工学、通信や情報ネットワーク、半導体工学などの専門知識を系統的、有機的に習得し、高度情報化社会に適応できる能力を養います。

▼応用化学コース

物質工学及び生物工学の高度な専門知識を修得し、これらを応用した新素材などの設計や開発技術能力を持った実践的開発型技術者を育成します。化学や材料を中心にエネルギー、環境、生物に至るまで、教育研究の分野は多岐に渡ります。新素材や機能性材料、医薬品や農薬等の化学物質を資源や環境にも配慮して開発できる能力を養います。



第1回技術者倫理ワークショップ(鶴岡市職員研修会館)での専攻科1年生

\ Voice /



応用化学コース
矢嶋 祐介

▼就職内定先
製薬会社

▼在学中に頑張ったこと
学会に参加して、研究者と積極的に議論したことです。

▼仕事への意気込み
これまで以上に学ぶ姿勢を持ち、高専7年間で学んだことを活かせるようにしたいです。また、外資系でもあるため英語力も鍛えつつ、社会人として世の中に貢献しながら活躍していきたいです。



求人への申込等について

本校では、職業安定法の主旨に鑑み、ハローワークに準じた職業紹介を行っております。

「学校推薦」を主として、応募した求人先の採用試験取り止めや内定辞退は行わないように指導しておりますので、本校学生（新規学卒者）への求人をご検討中の企業の皆様におかれましては、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

▼ 求人等の申込

① 「学内進路支援サイト」への登録

求人情報は、「学内進路支援サイト」（メディア総研（株）が管理・運営）に集約し、学生及び教職員に情報提供しております。求人票や会社説明会等の掲載も可能ですので、同サイトへの登録にご協力ください。

② 求人票の送付

本校所定の様式、または、貴社で用いている様式のいずれかをご使用のうえ、学生課学生係まで郵送してください。

以上の詳しい手続きについては、本校ホームページをご確認ください。

（トップページ ▶ 企業の皆様へ ▶ 本校学生への求人等について）

<https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/navi/kigyo/kyuujin/>

▼ 教員との面談手続き

事前に ① 面談希望日時、② 希望コース を学生課学生係までご連絡ください。

なお、日程調整のため、面談希望日時は5営業日以降の候補日をお知らせください。



独立行政法人国立高等専門学校機構
鶴岡工業高等専門学校

〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104

URL: <https://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

学生課学生係

TEL: 0235-25-9028・25-9027

FAX: 0235-25-8195

E-mail: gakusei@tsuruoka-nct.ac.jp



交通のご案内

- 羽越本線鶴岡駅より約5.5km、バスで20分
鶴岡駅—湯田川線 国立高専前バス停留所
- 庄内空港より約15km、車で30分
- 高速バス 仙台より2時間15分、山形より1時間45分

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

令和5年1月作成